

令和5年度科学研究費助成事業「新学術領域研究（研究領域提案型）」に係る事後評価結果

領域番号	6005	領域略称名	クラスター階層
研究領域名	量子クラスターで読み解く物質の階層構造		
領域代表者名 (所属等)	中村 隆司 (東京工業大学・理学院・教授)		

(評価結果)

A+ (研究領域の設定目的に照らして、期待以上の成果があった)

(評価結果の所見)

本研究領域は、物質の各階層に現れる量子クラスター構造と、各階層の中間に現れる量子クラスター構造について、階層を超えて発現する類似現象の解明を目標とし、異分野間の広範な情報共有のもとに研究が進められた。各中間階層で素晴らしい発見があり、時節を得た、かつ優れた研究領域だったといえる。本研究領域の業績は素晴らしく、研究目的を十分に達成しているだけでなく、宇宙・天体分野などへの領域拡大の方向性も認められる。若手研究者が優れた研究成果を挙げ、それが受賞等の実績につながっていることや、博士号取得者を44名生み出したことなど、人材育成にも大きく貢献した点も高く評価できる。

今後はERATO等のプロジェクトとして関連研究が進むとのことであり、更なる成果はもとより、このような力強い交流の流れが継続発展することを期待したい。